

平成22年2月3日
石川県金沢城調査研究所
担当者 石野
直通 223-9696

「金沢城調査研究パンレット」No.8の作成について

1. 趣旨

金沢城調査研究所では、金沢城調査研究事業の成果を広く県民にわかりやすく情報発信することを目的として、「金沢城調査研究パンフレット」No.8を作成した。今後も絵図・文献、建造物、埋蔵文化財等のテーマを設定し、継続的に作成することとしている。

2. 今回の内容

(1) テーマ

「加賀藩の^{あのう}穴太」

(2) 内容

金沢城には、多様な石垣が現存し、「石垣の博物館」と紹介されているところであるが、これらの石垣を築造したのが「穴太」とよばれる専門の石垣職人である。

これまで、金沢城調査研究所では、金沢城の^{ふしん}普請（土木工事）や作事（建築工事）に関する調査を進めてきたが、今回は、この穴太に注目し、

- ① 加賀藩に召し抱えられた穴太にはどのような家があったのか
- ② 穴太の職務はどのようなものなのか
- ③ 加賀藩の穴太の一つ後藤家に残されていた石垣構築秘伝書

などについて、写真や図表等を用いてビジュアルでわかりやすく紹介した。

(3) 体裁

A4判4頁、オールカラー

3. 配布先

- ① 県内各市町教育委員会・県内小中高等学校・研究機関等（配布）
- ② 金沢城公園案内所・県立歴史博物館・県立美術館・県立図書館
県庁展望ロビー等（備え付け）

なお、平成22年2月6日（土）に開催されるシンポジウム「^{てんかぶしん}天下普請にみる石垣技術」の受付で希望者に配布予定

4. その他

これまでに発行した「金沢城調査研究パンレット」は以下のとおり

パンフレットNo.1「金沢城絵図について」	（平成14年度）
No.2「建造物の変遷について」	（平成15年度）
No.3「石垣の博物館 その技と意匠」	（平成16年度）
No.4「初期金沢城の発掘」	（平成17年度）
No.5「尾崎神社（旧金沢東照宮）」	（平成18年度）
No.6「河北門の発掘調査」	（平成19年度）
No.7「戸室石切丁場」	（平成20年度）